



(報道用資料)

2005年3月10日

株式会社パスコ

ユビキタス時代の 3D 地図配信サービス、TRON から Windows、LINUX まで 「UrbanPlanner™ (アーバンプランナー)」サービス開始

測量・計測と GIS (地理情報システム) のリーディングカンパニーである株式会社パスコ (本社: 東京都目黒区、代表取締役社長: 杉本陽一、資本金 87 億円、セコムグループ) は、ユビキタス時代を担う新しい発想の 3次元地図の ASP 配信サービス「UrbanPlanner™」の販売を開始いたします。

当社の民間企業向け事業は、2000 年より本格的な展開を開始し、現在では 1,000 社を超える企業様へ空間情報サービスをご提供しています。今回、新たに 3次元地図コンテンツ「MAPCUBE」を、ASP で配信する技術を開発いたしました。開発のポイントは来るべきユビキタス時代を見据えて、組み込み型 OS の代表である TRON から、携帯、PDA、PC に至るまで、ユーザが使う端末に依存しない ASP 配信サービスとすることを目標としています。3D 地図はその特性からデータ量が膨大で、インターネット配信には向かないというのが通例となっていました。今回、当社では、3D 地図配信専用の独自フォーマットを考案し、TRON-OS でも動作可能な (わずか 32M バイトのメモリーでも動作する) 3D-GIS エンジンの開発に成功いたしました。

「UrbanPlanner™」の特徴

以下に、本サービスの代表的な特徴をご紹介します。

独自フォーマットによる最速・最軽量の 3D-GIS エンジン

今回、開発した GIS エンジン専用のフォーマットを定義、このフォーマットは公開を原則といたします。「MAPCUBE」データは高さ精度の確保を前提とした空間情報把握には欠かせない日本屈指の 3次元データとして定評がありますが、この「MAPCUBE」で標準となっている OBJ (オービージェイ) フォーマットや VRML フォーマットとも完全互換を保ち、かつインターネット配信を前提とした画期的に軽いフォーマットを開発しております。したがって従来は高機能 PC でしか利用できなかった 3次元地図データが、CPU クロック&メモリー容量が制限される TRON-OS を使用する機器、および携帯などでも手軽に、ご利用いただけるようになりました。

日本全国を 3次元地図でスムーズスクロール

3次元表示の基本テクノロジーには、XBOX 等で定評のある Microsoft の DirectX の技術を採用し、その上でパスコオリジナルな DirectCube テクノロジーにより、日本全国の 3次元地図を無制限にスムーズスクロールすることを可能としております。

(*現在の 3次元地図の整備エリアは、東京、大阪を含む全国主要都市)

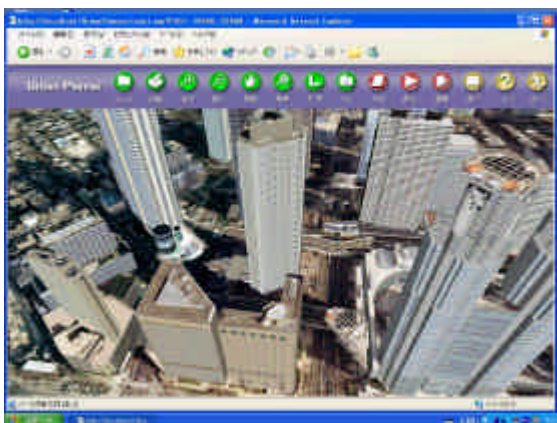


その他

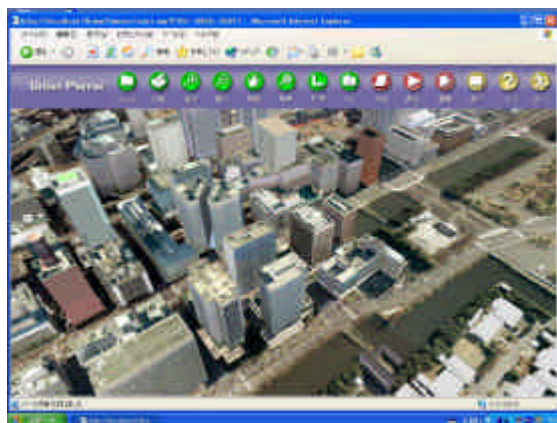
UrbanPlanner™ は 3 次元地図だけでなく、従来から ASP エリアマーケティングサービスとして定評ある MarketPlanner シリーズを継承した 2 次元地図としての基本機能 (GIS & ネットワーク検索など) を装備し、その上で 3D-2D の完全連動、ウォークスルー、3 次元地図上での計測機能等をサービスいたします。また他のアプリケーションに組み込むための豊富なプログラムインターフェースを用意し、通信キャリア、高層マンション建設等の不動産業、サービス業等民間企業だけでなく、空間プロデューサーを中心とした都市計画、環境影響解析など幅広い分野で、ご活用いただけると確信いたしております。

イメージ画像

【新宿エリア】



【大手町エリア】



「UrbanPlanner™」 サービス概要

3 次元データ配信サービス (PC 版) 月額 5 万円 (予価)~

東京 23 区、大阪、名古屋、その他政令指定都市を中心に、順次全国に拡大予定 (年内)

尚、「UrbanPlanner™」は、3 月 10 日より弊社ホームページからインターネット上で「新宿副都心エリア」を対象とした、無料の 3D 地図体感サイトをオープンいたします。

体験サイト http://www.pasco.co.jp/products/3d_data_solution/mapcube/up_experience.html

お問合せ先

【お客様からのお問合せ】

株式会社パスコ カスタマーセンター

TEL 0120-494-800

【報道関係からのお問合せ】

株式会社パスコ グループ戦略企画部 広報グループ

TEL 03-3715-1048